

## 令和7年度 事業報告

令和7年度は新型コロナウイルスやインフルエンザによるクラスターの発生もなく、大過なく終えた1年であった。面会、外出・外食レクリエーション等もほぼコロナ禍前の状況に戻している。職員及び面会者のマスクの着用も令和7年8月より任意とした。

平成25年の開所から13年目を迎えた年であり、設備面の老朽化による更新を実施した。

- ・特殊浴槽更新 事業費7,150千円(競輪とオートレースより5,360千円助成あり)
- ・福祉(リフト付)車両更新 事業費4,150千円(日本財団より3,320千円助成あり)
- ・居室エアコン更新 5台 1,250千円(108台中14台更新済み)
- ・居室カーテン(36室)更新 780千円(残り72室は令和8年度に更新)
- ・ファイルサーバー更新 1,800千円
- ・GHP修理 500千円
- ・その他洗濯機、乾燥機、テレビ等家電製品の買替あり

特殊浴槽と福祉車両の更新については、単に設備の老朽化だけでなく技術の進化による入居(利用)者の安心、安全、快適及び職員の負担軽減にも繋がっている。

入居者処遇に関して、令和7年度より管理栄養士が2名体制になったことにより令和7年10月より「栄養マネジメント強化加算」の算定を開始し、低栄養リスクのある入居(利)用者への手厚い栄養ケアを実施している。

またコロナ禍前に実施していた「面前食」を令和7年度から再開し、入居(利用)者の食べる事の楽しみの充実を図った。

特養において生産性の向上に取り組むため令和8年1月1日より、「生産性向上推進体制加算」の算定を開始した(ショートステイは令和8年6月1日より算定予定)。

デイサービスは当日の急なキャンセルや入院が多く、利用者数が前年を上回ることが厳しい状況であった。結果、デイサービスの利用者数は令和6年度に比べて1日あたり1.1人減少した。

職員処遇については、国による介護職員等の処遇改善が推進され、毎年処遇改善手当を増額している。更に年度終了時に処遇改善に係る報酬と支給した手当額を清算し、報酬の余剰分と支援事業補助金を一時金として夏の賞与に加えて再分配した(介護職→76,000円/人、介護職以外→58,000円/人)。福利厚生向上の一環として、令和6年度から「ウォーターサーバー(デイサービス)」、「コーヒーサーバー(1階EVホール)」を設置している。職員旅行も令和5年度から再開しており、令和7年度は「大阪関西万博」と金沢方面への一泊旅行を実施した。また夏季親睦会費用として1人3,000円の補助も行った。

令和8年度からは「奨学金返済負担軽減制度」を設けることが決定(令和7年9月20日臨時理事会(決議の省略))しており、引続き給与面及び福利厚生面、研修の充実等に努める。

令和7年度の業界の有効求人倍率が3.6倍(全産業平均1.2倍)という人材確保が厳しいなかで、他の施設との差別化を図り就職先として当施設を選んでいただけるよう努めるとともにサービスの継続性を確保する。

地域貢献に係ることとして、地域の町内会への多目的室や駐車場の解放。大宅小学校の高齢者や認知症への理解のための授業への協力、介護福祉士養成校からの実習受入。市老協地域貢献プロジェクトへの参画や認知症カフェを実施した。また山科区内の他法人と合同で介護技術研修を年間5回実施し、地域の福祉施設の介護力を共に高めた。

また地域貢献の一環として、エントランスの生花や入居者へ提供する和菓子や洋菓子の購入を近隣の商店に依頼している。

令和7年度からの新たな事業として「地域交流スペース貸出事業」を開始し、山科区社会福祉協議会を通じて告知し、駐車場、多目的室、デイサービス室の地域開放を積極的に実施している。

令和7年度の特養、ショート、デイの利用状況は以下及び別紙の通り。

□特養	→ 実績 87.4人/日 (目標89.0人/日・達成率98.2%)	令和6年度実績 88.0/日
□ショート	→ 実績 16.8人/日 (目標17.0人/日・達成率98.8%)	令和6年度実績 16.6/日
□デイサービス	→ 実績 19.8人/日 (目標21.0人/日・達成率94.3%)	令和6年度実績 20.9/日

※別紙「職員の状況・利用者の状況」「年間利用状況」参照

入退去については、入居33人、退去35人(内死亡退去27人)であり、入退去及び看取りの人数が例年よりも多い年度であった。(対令和6年度 入居+6人、退去+9人、看取り+6人)。人生の終末をそらの木で迎えられた入居者やその家族が後悔されることのないようなケアを実践したい。

職員の状況であるが、入職・退職ともに例年とほぼ同じで、過去3年の平均離職率は正職員12.1%であり、業界平均(12.4%)に近い離職率であるが、平均勤続年数は、正職員7年9ヶ月で業界平均(約6年)よりも長い。このことは有給休暇取得率がほぼ100%であること、残業がほとんどないこと、上位認証法人であること等から職員にとって働きやすい職場環境を継続できているのではないかと考える。

令和2年から令和4年度まではコロナ禍により様々な行事等を中止していたが、令和5年度からは多くの取組みを再開し令和7年度に至っている。

- ①ドーナツ販売/不定期(京都市だいが学園) ※デリバリー方式を継続
- ②ドッグセラピー/年3回(NPO法人アンビシヤス)
- ③出張デパート/年3回(株式会社フルカウント)
- ④地域清掃/不定期
- ⑤他法人との合同職員研修の実施
- ⑥市老協地域貢献プロジェクトへの参画(山科区役所及び山科区内社会福祉法人共催事業)
- ⑦大宅小学校授業支援(高齢者、認知症理解)
- ⑧地蔵盆(町内)の開催場所(駐車場)提供
- ⑨京都大学大学院総合生存学館サービスラーニングの受入れ(令和7年度はなし)
- ⑩多目的室等の地域への貸出(令和7年度からは「地域交流スペース貸出事業」として実施)
- ⑪職員旅行 (大阪関西万博、金沢一泊旅行)
- ⑫職員忘年会
- ⑬市老協の各種部会、研修への参加 ※オンライン又は対面による参加
- ⑭介護福祉士養成校の実習受入
- ⑮移動販売(イオン)
- ⑯第三者評価受診(3年毎)

## 主な行事

- R7.4.1 入職式(新卒4名+転職者1名)
- R7.4.1~4.14 新入職員研修(施設内)
- R7.4.3 いわくら病院でのCS研修へ参加
- R7.4.9 RX組介護技術研修(年間6回シリーズ1回目、4施設合同)
- R7.4.26 市老協合同入職式6名参加(京都ひとまち交流館)
- R7.5.7~6.8 介護福祉士養成実習受入(京都医療福祉専門学校)
- R7.5.16 法人監事監査(いわくら病院)
- R7.5.23 第42回決算理事会(多から)
- R7.6.1 介護保険事業所(特養、ショート、デイ)指定更新
- R7.6.10 大宅小学校授業支援(職員派遣(高齢者理解))
- R7.6.11 ドッグセラピー
- R7.6.12 評議員選任解任委員会(みずおか)
- R7.6.13 第11回定時評議員会(木乃婦)
- R7.6.14 第43回臨時理事会(決議の省略)
- R7.6.19 施設内決算報告会(役職者対象)
- R7.6.25 認知症カフェ「とまり木」
- R7.6.26 京都府・福祉就活サポートプログラムより見学来所(1名)
- R7.6.28 福祉就職フェア(みやこめっせ)
- R7.7.11、7.14、7.26 デイサービス見学会実施
- R7.7.17 参議院選挙不在者投票
- R7.7.24 出張デパート
- R7.7.30 RX組介護技術研修(4施設合同)
- R7.8.1 寺西幼稚園より園児45名来所
- R7.7.10 処遇改善に係る一時金支給
- R7.8.1~8.10 組織活性化プログラム職員アンケート
- R7.8.12 京都府・福祉就活サポートプログラムより見学来所(1名)
- R7.8.20~8.22 夏祭り(フロア単位)
- R7.8.20 就職博(学情)
- R7.8.22 福祉のお仕事相談会(京都府福祉人材センター)
- R7.8.25 職員健康診断(夜勤者対象)、入居者結核検診
- R7.9.6~9.25 介護福祉士養成実習受入(京都医療福祉専門学校)
- R7.9.15 敬老のお祝い
- R7.9.18 消防避難訓練(夜間想定)、災害BCP訓練
- R7.9.19 大宅小学校へ認知症サポート啓発事業として職員派遣
- R7.9.20 第44回臨時理事会(決議の省略)
- R7.9.24 大宅小学校より高齢者理解に係る授業の一環として4年生来所
- R7.9.28 職員旅行①(大阪万博・家族含めて21名参加)
- R7.10.1 栄養マネジメント強化加算算定開始
- R7.10.3~10.5 市老協地域貢献プロジェクトの一環として、イオンタウン柳辻にてブース出展

- R7.10.4 医療法人稲門会 理事長勇退式
- R7.10.5 特殊浴槽入替工事
- R7.10.5 区民運動会見学(大宅小学校)
- R7.10.8 ドッグセラピー
- R7.10.10 RX組介護技術研修(4施設合同)
- R7.10.29、10.31 訪問看護eラーニング実習受入(デイサービス)
- R7.10.30 感染症BCP訓練
- R7.11.2 ぐるっとふれ愛まちフェスタへブース出展(市老協地域貢献プロジェクトとして)
- R7.11.8 山科福祉大会(職員1名参加)
- R7.11.9 京都新聞「介護の仕事魅力発信特集」に掲載
- R7.11.10 施設内上半期決算報告会(役職者対象)
- R7.11.16 山科銀座商店街復活祭参加(そらの木PR動画上映)
- R7.11.17～12.14 介護福祉士養成実習受入(京都医療福祉専門学校)
- R7.11.20 大宅小学校へ雑巾寄贈(市老協地域貢献プロジェクトとして)
- R7.11.21 業務改善勉強会(他施設より12名来所)
- R7.11.23 山科区民まつり(市老協地域貢献プロジェクトとしてブース出展)
- R7.11.27 出張デパート
- R7.11.30 市老協・介護の日記念事業参加(龍谷大学)
- R7.12.6 京都府民間社会福祉施設共済会・バレーボール大会出場
- R7.12.10 面前食再開
- R7.12.15 10年勤続表彰(対象者2名)
- R7.12.17 認知症カフェ「とまり木」
- R7.12.18 施設全体忘年会(ザ・サウザンド京都)
- R7.12.31～R8.1.4 デイサービス年末年始休業
- R8.1.5 拝賀式
- R8.11.18～12.13 介護福祉士養成実習受入(京都医療福祉専門学校)
- R8.1.9 医療法人稲門会、社会福祉法人レモングラス合同新年会(役職者対象)
- R7.1.16 福祉のお仕事相談会(京都府福祉人材センター)
- R8.1.21 掃除機2台寄付受納(ハイアールジャパンより)
- R8.1.26 介護福祉士国家試験(1名受験、不合格)
- R8.1.31 地域交流スペース貸出事業(駐車場・スイーツ販売)
- R8.2.4 衆議院選挙不在者投票
- R8.2.6 RX組介護技術研修(4施設合同)
- R8.2.18 内定者研修①(2名)
- R8.2.18 ドッグセラピー
- R8.2.19 車椅子2台寄附受納(特養入居者家族より)
- R8.2.19 京都医療福祉専門学校主催、外国人留学生との面談会
- R8.2.22 地域交流スペース貸出事業(多目的室・町内会)
- R8.2.24 内定者研修②、雇入れ健診
- R8.2.24 職員健康診断(全職員対象)
- R8.3.8 福祉就職フェア(みやこめっせ)
- R8.3.10 福祉車両(キャラバン)納車(日本財団助成)

- R8.3.14 地域交流スペース貸出事業(多目的室・町内会)
- R8.3.19 出張デパート
- R8.3.22 地域交流スペース貸出事業(デイサービス・子ども食堂)
- R8.3.27 消防避難訓練(昼間想定)、災害BCP訓練
- R8.3.30 第45回予算理事会(そらの木)
- R8.3.31 京都府知事選挙不在者投票

※苦情解決第三者委員への苦情や相談はなかった。

公益事業

なし

収益事業

なし